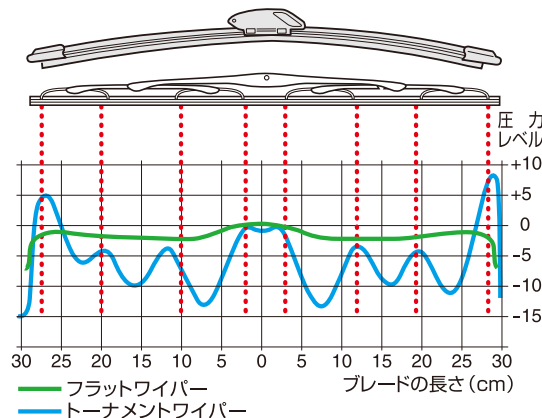
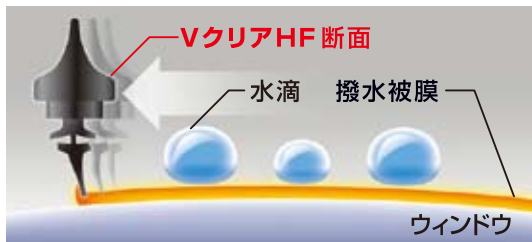
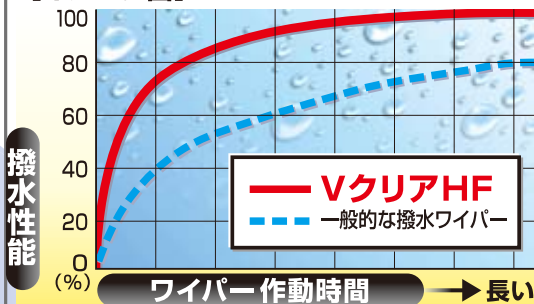
「VクリアHF」は、優れた撥水機能を持った「雨用ゴム」を標準装備したフラットワイパーです。

製品特長

① ガラス面への均一な圧力ですばやく撥水効果を実現

従来のトーナメントタイプのワイパーブレードとは異なり、圧力分布にムラが少ないフラット構造を採用。ゴムが均一にガラスに接することで、優れた撥水効果が得られます。

より優れた撥水性能を発揮させるために

装着後、ガラスが乾いた状態で5分～10分程度ワイパーを動かして、ゴムから出てくる撥水成分をガラスに馴染ませる作業が必要です。

［イメージ図］

② ニーズに合わせた替えゴムを豊富にラインナップ

下記の替えゴムがすべて装着可能です。

●サイズは300mm～700mm（各13品番）

③ 均一な拭き取りで雨・泥から視界を守る

ガラス面への均一な圧力分布により、拭きスジが出にくい本体構造です。クリアな視界で雨天のドライブを安全にサポートします。

④ 高速走行時の浮き上がりやバタツキを抑止

空力特性に優れたエアロフォルムにより、高速走行時の拭き取り性能も優れています。

⑤ スリムボディでスッキリ装着

軽量スリムボディにより、装着時のデザイン性も高まります。

⑥ 耐久性に優れたECO（エコ）設計

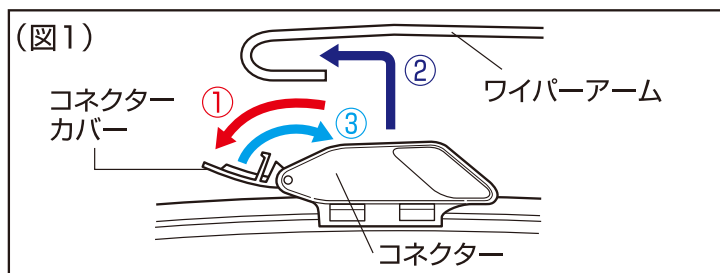
部品点数を大幅に減らしたシンプル設計と金属露出部を軽減させることでガタツキやサビが出にくい構造を実現。優れた耐久性とゴム交換システムの採用により、環境性と経済性を兼ね備えています。

〔交換の目安〕　本　　体：約2年
　　　　　　　　替えゴム：3ヶ月～6ヶ月

交換時の注意（ワイパーブレード本体）

【1】交換方法については、本書または車の取扱説明書をお読みください。
【2】ワイパーアームが立てられない場合は、ワイパーブレードを交換しやすい位置まで動かしエンジンを切ってください。
【3】交換作業は必ずワイパーが作動しない状態で行い、交換作業が終了するまでは絶対にワイパーを作動させないでください。ケガやガラス破損の恐れがあり、危険です。
【4】ワイパーアームを立て、古いワイパーブレードを外してください。作業中はワイパーアーム転倒時のガラス面傷つき防止のため、ワイパーアーム先端にタオル等を巻いてください。

取付方法

コネクターカバーを開いて（図1-①）、車のワイパーアームのU字部分にコネクターをカチッと音がするまで差込み（図1-②）、コネクターカバーを確実に閉じてください（図1-③）。
※ワイパーが確実に取付いていることをご確認ください。

取付確認

交換後はガラス面が乾いた状態でワイパーを連続で作動させ、ワイパーブレード同士が干渉しないことと、ウィンドウ周りやボディにワイパーブレードが当たらないことをご確認ください。

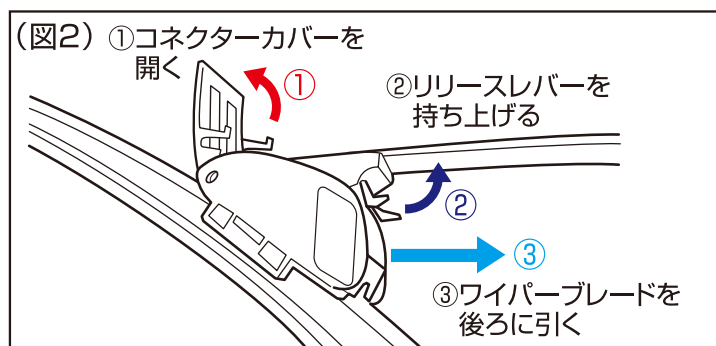
撥水準備

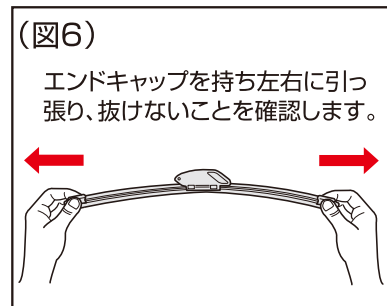
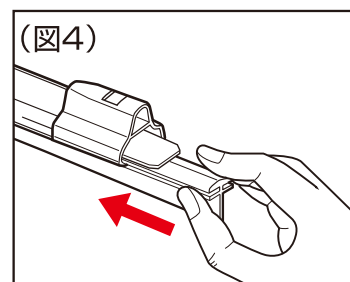
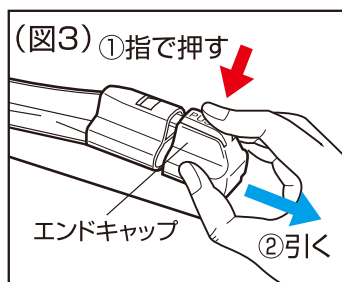
ガラス表面の汚れ、ホコリ、砂等をキレイに落とし、その後、ガラス面が乾いた状態で5分～10分程度ワイパーの連続作動を継続させ、撥水成分をガラスに馴染ませてください。

※注意事項

●撥水準備を怠ると、ワイパーのビビリ、払拭や撥水の低下など不具合の原因となりますので、必ず実施してください。
●低温下の環境では撥水成分の馴染みが低下します。その場合は、デフロスターでガラスを温めて作業を行ってください。
●撥水準備の作業後、ガラス面のワイパー反転部にワイパーのコート剤が付着します。気になる場合は、ウエス等で強めに拭取ってください。
●ご使用中に後から撥水コート剤を塗布したり、洗車した場合にも撥水準備と同様に撥水成分を馴染ませる作業を行ってください。ガラス面に撥水成分が馴染んでいないとビビリなど不具合の原因となります。
●撥水準備の作業時間はあくまでも目安です。ご使用中に撥水成分の定着が不十分な場合は、馴染ませる作業を再度実施してください。

取外し方法

コネクターカバーを開いてリリースレバーを持ち上げながら、ワイパーブレードをワイパーアームに沿って青い矢印の方向へずらしてください。（図2）
★廃棄の際は各自治体の定める分類にしたがって廃棄してください。

ゴムの交換方法

【1】エンドキャップの「PUSH」と書いてある部分を指で押しながらエンドキャップ引き抜きます。（図3）
【2】古いゴムを引き抜き、新しいゴムを挿入します。（図4）
【3】エンドキャップをカチッと音がするまで、しっかりと押し込みます。
【4】ゴムおよびエンドキャップが正規に取付けされているかを確認します。（図5・6）

使用上の注意

【1】ワイパーに各種ケミカル類・溶剤・油脂類が付着しないように注意してください。付着すると、本品のビビリや払拭・撥水性能が低下する場合があります。
【2】本品は車の交換用ワイパーブレードです。それ以外の目的には使用しないでください。
【3】ガラス表面に砂・ゴミ・虫等が付着した状態でワイパーを作動しますと、ガラス面の傷つきやワイパーブレードの払拭性能低下の原因となります。ご使用前に必ずガラス表面の汚れを除去してください。
【4】ワイパーブレードおよび替えゴムは消耗品です。使用状況により異なりますが、払拭性の低下・ヒビ・亀裂・変形等が発生した場合はVクリア専用の替えゴムと交換してください。交換の目安は、ワイパーブレードは約2年、替えゴムは3～6ヶ月ごとの交換をお勧めします。
【5】パッケージから取り出して車両に装着直後は、ワイパーがガラス面に馴染んでいないため、拭きムラやビビリ等が発生しやすい傾向があります。この場合は、数時間ワイパーを使用することで、ワイパーがガラス面に馴染み、本来の性能を発揮します。
【6】ワイパーを使用した際にガラス表面が一瞬白くなることがあります。これは撥水効果により水分が瞬間的に小さな球になり光が拡散したことによるものです。ワイパーラバーおよびガラス面の異常ではありません。